

JICAのカイゼン支援の 「これまで」と「これから」

JICA産業開発・公共政策部
民間セクターグループ
児玉 顕彦

アウトライン

1. 協力の意義
2. 協力の変遷と教訓
3. これからの協力アプローチ
4. 今後注目する課題

1. 協力の意義

① 産業開発における重要性

- 企業の品質・生産性向上のための「カイゼン」
- 中小企業振興による経済構造の転換

② SDGs達成への貢献

- Goal 8 : 働きがいも経済成長も
- Goal 9 : 産業と技術革新の基盤をつくろう
- Goal 17: パートナーシップで目標を達成しよう

2. 協力の変遷と教訓

① アジア

- 製造業の進出
- 近隣国との競争

② 中南米

- 中進国における中小企業振興
- 広域の観点

③ アフリカ

- TICADと並行して拡大
- 「アフリカ・カイゼン・イニシアティブ」

2. 協力の変遷と教訓

① 普及展開

- 企業側の需要喚起、カイゼンを広く提供するための体制整備、資金メカニズムのバランス

② 企業内における継続性

- 企業が置かれた状況に対応したアプローチの必要性

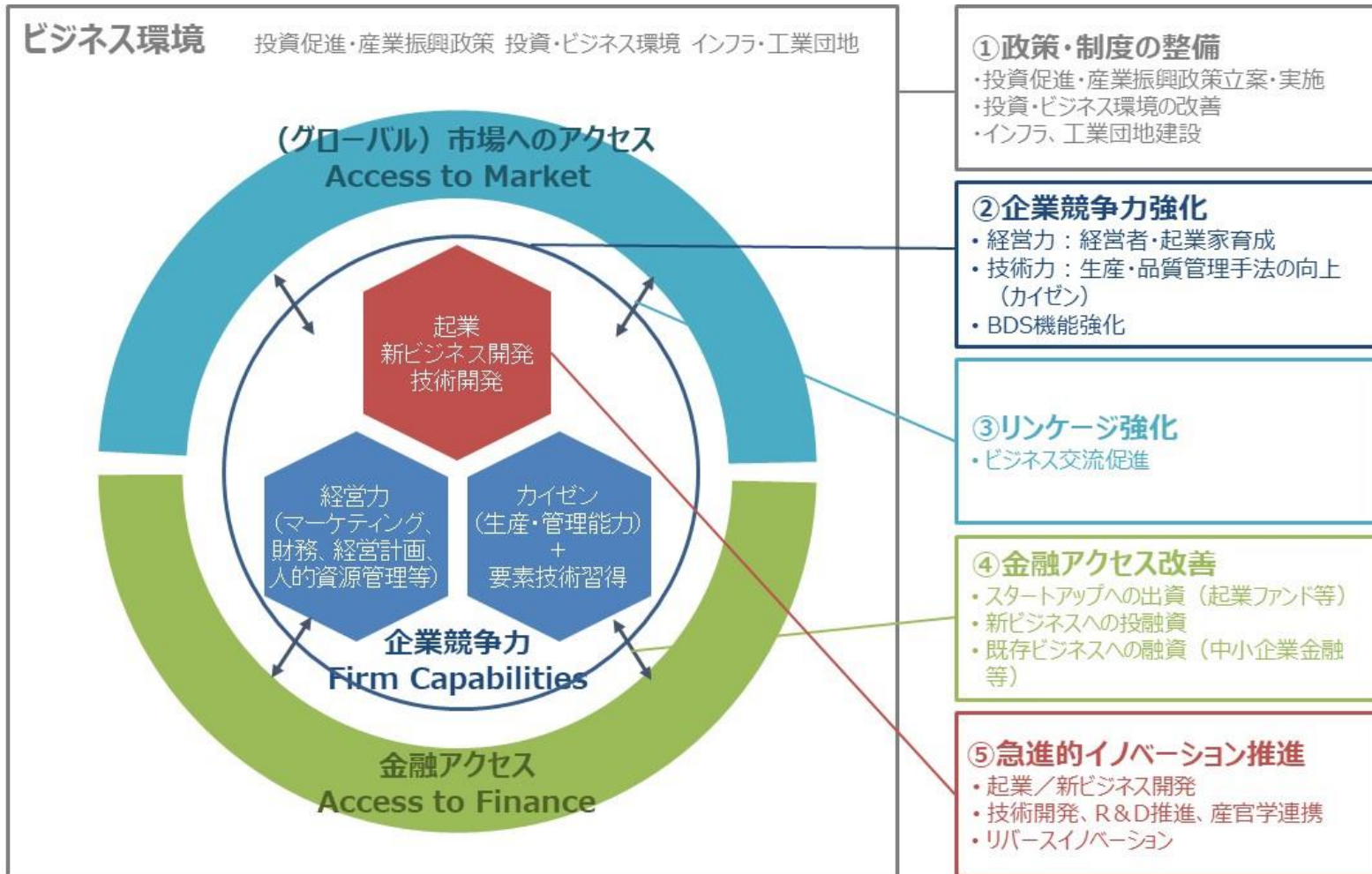
3. これからの協力アプローチ

- ① カイゼンの「市場」づくり
 - 資金メカニズムの構築支援
 - E-learningの推進

- ② アフリカ・カイゼン・イニシアティブとグローバル・カイゼン・ネットワークの推進
 - 「カイゼンハンドブック」作成
 - カイゼンアワード・年次会合の開催
 - 南南協力の推進

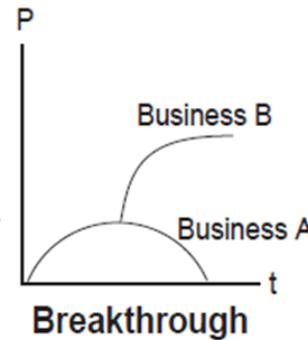
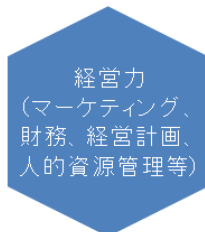
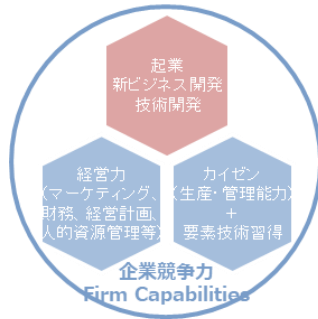
3. これからの協力アプローチ

より包括的な支援へ



4. 今後注目する課題

① イノベーション



急進的イノベーション

Breakthrough (Radical Innovation)

Capacity to create new product/service through finding customer's latent needs, and reformation of business model, technology, process, distribution, and management.

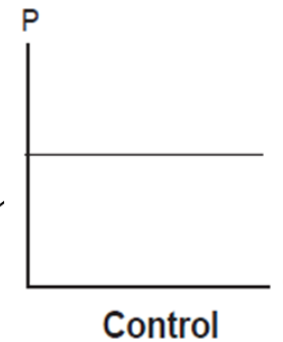
起業
新ビジネス開発
技術開発



Betterment (Incremental Innovation)

Capacity to enhance productivity and quality of the service through improving business model, techniques, process, distribution and management.

漸進的イノベーション

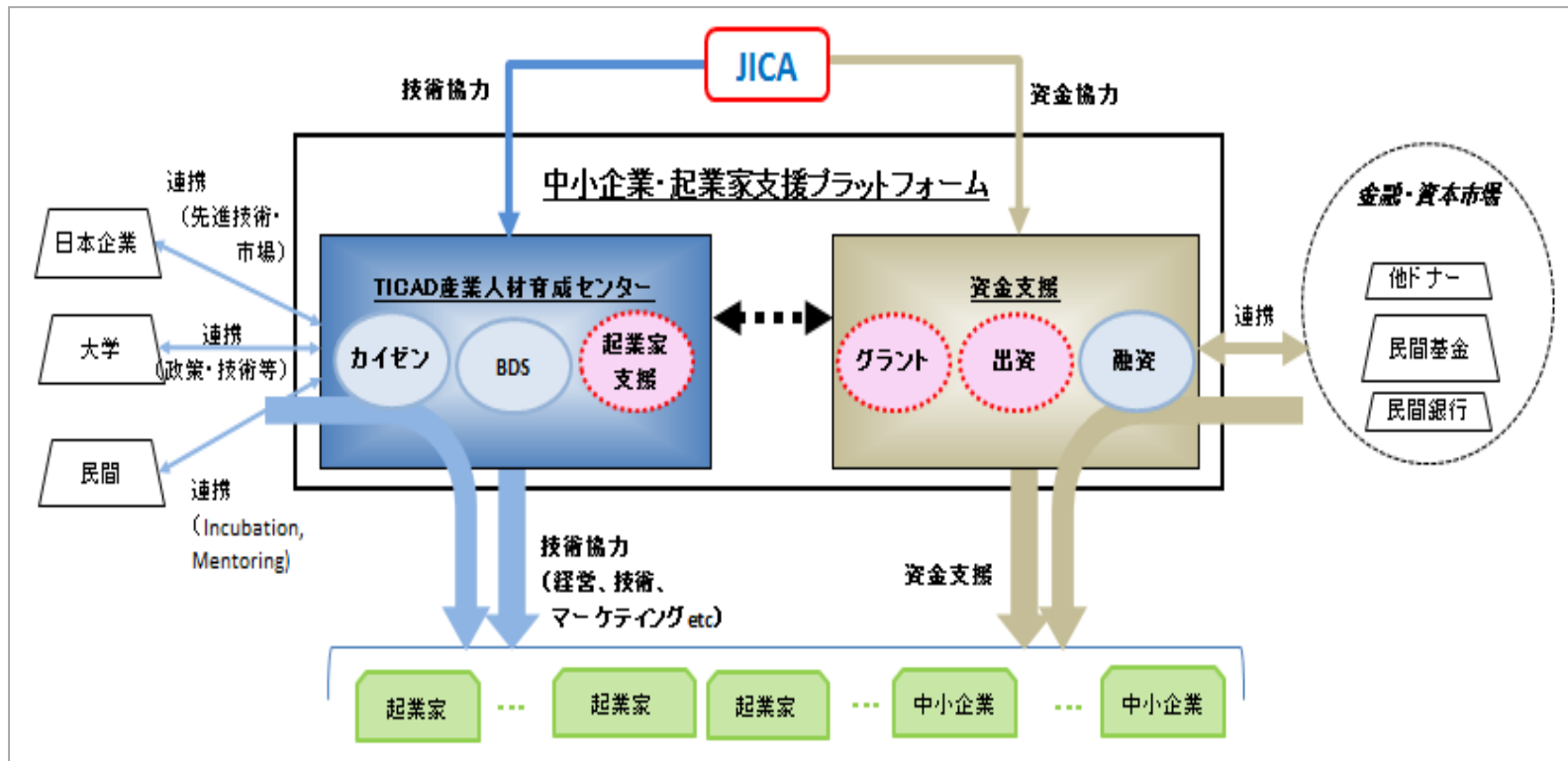


Standardization (Process Control)

Capacity to steadily provide product/service to the market at a required quality through standardizing business models, process and approaches.

4. 今後注目する課題

「Platform for Innovative Business」の推進



4. 今後注目する課題

② カイゼンのメカニズムの解明

- 2、3か国を対象にカイゼン導入効果のインパクト評価の実施を検討中
→他ドナー、研究者との連携

4. 今後注目する課題

ご参考：「中小企業・SDGsビジネス支援事業」での提案を期待するテーマ

- ① 途上国におけるスタートアップ支援事業
- ② 革新的な企業金融のアイデア
- ③ 遠隔研修・経営指導の革新的な提供方法（アプリ等含む）
- ④ 途上国の課題解決を目的としたオープンイノベーションの推進方法
- ⑤ 製造業の生産性向上・高付加価値化に資する新技術の活用
- ⑥ リバーイノベーション
- ⑦ 効果的なBDSマッチングツール
- ⑧ 起業・投資認可に係る行政手続きの円滑化・効率化
- ⑨ グローバル・バリュー・チェーン（GVC）の深化へのイノベティブな対応